

よくある質問

Q：石灰硫黄合剤はどんな農薬ですか

A：本剤は硫黄を生石灰と加熱反応させ水溶性を持たせた暗褐色の水溶性液剤です。作物に散布後は析出した硫黄が殺虫・殺菌作用を示し、果樹の越冬病害虫、ハダニ類、カイガラムシ類、うどんこ病、さび病など幅広い病害虫に高い効果を表します。また本剤は自然界由来の石灰と硫黄とを成分にしておりますので、有機農産物の日本農林規格（有機JAS）に適合する農薬になります。

Q：石灰硫黄合剤の使用方法を教えてください。

A：他の農薬同様に製品を水に希釈して使用します。但し使用時期、作物対象病害虫により使用倍率が異なりますので御注意下さい。また使用倍率が小さい場合には石灰硫黄合剤の容積も考慮に入れて散布液を調整して下さい。例えば10倍液を100L作る場合には、水90Lに石灰硫黄合剤10Lを加えて100Lにします。

Q：石灰硫黄合剤を散布する場合に注意することはありますか。

A：強アルカリ性製剤ですので、使用するにあたっては眼や皮膚等かからないように十分注意して下さい。防除衣の隙間から入った薬液で散布者の首や膝や足などに皮膚障害が出てしまった事例もあります。必ず保護メガネ、農薬用マスク、不浸透性手袋（ゴム手袋など）、長ズボン、長袖作業衣などをきちんと着用して下さい。

また、自動車、壁などの塗装面などに散布液がかかって乾くと汚れを取り除くのが難しいので、御注意下さい。

Q：消毒後、使用した散布器機の洗浄はどうしたらよいですか。

A：強アルカリ性のため器機を腐食しやすいので、作業後は水で十分に洗浄して下さい。

Q：石灰硫黄合剤の散布に展着剤は必要ですか。

A：散布液に展着剤を加用した場合には、薬液が作物上に均一に付着しました付着性も増すので、本剤の効果が高まると考えられます。りんごの摘花剤として使用する場合には、展着剤は不要です。

Q：開封した製品が余ってしまいました。保管について教えてください。

A：製品は密栓し直射日光を避けて保管下さい。また温度が0°C以下になると主成分の多硫化カルシウムが結晶化する場合がありますので御注意下さい。

Q：手元に残っている製品を処分してもらうことはできますか。

A：未開封品、開封品とも不要となった製品は他の不要農薬と同様に産業廃棄物にあたります。残念ながら当社では受け入れできませんので、お近くの産業廃棄物処理業者様に御相談下さい。